

<議長声明>

市長の言動について

このたび報道された市長の言動について、西宮市議会は多くの市民から寄せられた怒りや嘆きの声を受け止めている。

これまで幾度も繰り返されてきた市長の不適切な言動に対して、西宮市議会としては、そのたびに決議や議長声明等をもって、他者への敬意に欠ける姿勢の是正を促してきた。にもかかわらず、このたびも市長の不適切な言動が全国的に取り上げられ、再び本市の名誉と品位を著しく傷つけたことは誠に遺憾である。また今回は、公人としての自覚に欠けるというこれまでの指摘を超えて、脅迫罪にも問われかねない暴言であり、「文教住宅都市」の市長として恥ずべき言動であった。今後、暴言を浴びせた方に対して誠意をもって対応すべきであることは言うまでもない。

議会運営委員会においてなされた謝罪は、これまでとは異なる対応ではあったが、これまで幾度も繰り返されてきた不適切な言動の影響もあり、もはや、信頼を回復することは困難な状況にある。これ以上その職にとどまることは、本市の未来にまでも損失をもたらす恐れすらあることから、改めて5月の任期満了を待たず辞職する考えはないか問いたい。これ以上、市政に混乱を招かないためにも自身の責任のもとで対応を判断し、もしその考えがないのであれば、せめて、あらゆる自身の言動を控え、これ以上、西宮市及び市民の名誉を棄損しないよう慎まれない。

以上、西宮市議会を代表しての声明とする。

平成30年1月12日

西宮市議会議長 田中 正剛